松緑白花

Vol ４８

石垣市立石垣中学校
教 頭　市原　教孝

2/17(水)～　全員を高校生にしてあげよう！　中３早朝講座

感謝！　世持勝夫氏から米60kgの寄贈、朝食提供に連日30名の保護者の協力





まだ薄暗い午前７時。悲願の「全員合格」をめざして、中3の早朝講座が始まりました。今週と来週の水木金曜。６回の講座です。








講師は校長(理)、教頭(社)、尾﨑(理)、伊志嶺(数)、前宇根底(数)、波照間(社)が務めています。「１点でも多くの得点を取ってね。」心こめて教材研究。力いっぱい、渾身(こんしん)の１時間です。３年生、今年はかなりの人数が出席。手応え感じていますよ。





朝の５時。「自分はこんなことくらいしかできませんから」と体育の当山哲郎先生は、家庭科室を開け、さらに３年生各教室の電気をつけてくれてます。あったかい心くばりに感謝です。毎日の炊飯は米17kg。結構な量です。「自分は日頃石中PTA活動に十分な協力ができませんから、こんな時くらいは…」と18日(木)、真喜良小PTA会長を務める世持勝夫氏がなんと米60kgを運んできてくれました。頭が下がります。6時、家庭科室には約30名の保護者のみなさん。各学級１日交代。担任の先生も手伝ってくれてます。また10名のPTA役員のみなさんは毎日の協力です。

7時50分。家庭科室から出来立ての愛情いっぱいのおにぎりとスープ。感謝しながら「いただきま～す！」今朝のアーサは與那嶺修氏からの提供。黒島産。海の幸、おいしかったね。







△　2/19日(金)３校時。「お願いされたらチャンス到来。あなたにできることしかお願いされません。常に快く引き受けて！」

－　北谷町の少年野球監督”てるてるさん”こと砂川正美さん(54)が２年生181名に表題の特別授業　－

(1)　夢を決めて紙に書こう！

今から13年前、ぼくの４人の息子が相談に来た。上から小６・４・２と幼稚園。「おっとー、甲子園に行きたい！」、(上等やっさー)「おっとーは甲子園に行ける方法を知ってるよ。守れるか？　もし守れるなら教えてやる。」、「やるよー、早く教えれー。」、「まず、甲子園出場、紙に書け！」

(2)　夢が叶った時の格好いい自分の姿を想像せよ！

想像していっぱいニタニタしなさい。格好いい自分。小４の次男は「盗塁決めてガッツポーズ！」、「デージ上等！」

６年後、次男は甲子園の２塁ベース上でガッツポーズをしました。しかも５回も。（足が速かったんですね。さすが母の遺伝子。）

(3)　「あいさつの達人」になって、ファンを増やして！

「あ」相手より、「い」いつでも、「さ」先に、「つ」伝わるように。しっかりあいさつ。これが普通に誰に対してもできるようになったら、心にも筋肉がついてくる。チャンスのバッターボックスで「俺に回って来い。」、ピンチの守備で「俺の所に飛んで来い。」

(4)　いつでもどこでも、履き物を揃えよ！

「コロコロ大作戦」。人が見ていても、見ていなくても、いつでもどこでも履き物を揃えよ。こんなことが当たり前にできるようになったら、体が幸運を引き寄せる磁石になる。

(5)　世界最強「ありがとう大作戦」

たとえ道具に対しても、言葉で「ありがとう」をしっかり伝えよ。「グローブさん、おかげで手が痛くありません」、「スパイクさん、おかげで小石の上でも痛くありません。」

…てるてるさん、本当は「野球を通して人間形成」のつもりで語った父親のしつけだったかもしれません。しかしお父さんもビックリ。４人の息子たちは、父の教えを守り４人とも「甲子園」の夢を叶えました。特に幼稚園生だった四男坊は沖縄尚学高校から４度も甲子園に行きました。





【 感想：山本風彩さん(2-1) 】　私に夢はあるけど「叶えばいいな」、「叶えたいな」くらいの気持ちでした。今日のお話をお聴きして「私は絶対叶える！」という心がまえでこの５箇条を守って頑張っていきたいと思います。特に周りの先生方や親など、私を支えてもらっている人たちに感謝してやっていきたいと思います。一生懸命、話をしてくれてありがとうございました。



2/17(水)　第67期卒業記念「大時計」ありがとうございました。

昨年秋の台風で吹き飛んで以来、グラウンドで行われる体育や、野球、サッカー、ソフトテニスなどの部活動が不自由な思いをしていました。卒業生保護者のご厚意により、大時計を購入、プールの壁に設置しました。おかげさまで、時計を見ながら計画的な授業や部活動を進められます。感謝、感謝です。